

健診検査センターニュース

No.516 号

運営委員会より

7月17日(木)平成26年度第4回の委員会を開催いたしました。

冒頭、本間 哲 会長より、当センターは地域に根ざした医師会共同利用施設であり、一般検査事業が運営の基本となる。今後も健診事業の拡大により運営の安定化を図って行くことに変わりはないが、これまで以上に会員皆様へのサービスの向上に努め、センター利用の輪を広げることが重要との所長就任の挨拶がありました。

その後、会長より運営委員14名に委嘱状が交付され、委員長及び副委員長の選出、委員の役務分担及び判定委員について協議、決定いたしました。

○新運営委員 委員長 : 平山繁樹

副委員長: 多田正人、森 研一、後藤 琢

委員 : 梅木 薫、遠藤 明、久保田達也、小葉松洋子、鈴木勝雄、高廣 努、
滝 健児、富田恒一、目谷千聡、山本邦夫 (五十音順 敬称略)

1. 特定健診6月の実施件数は、下記のとおりでした。

	6月受診数 (前年比)	累 計 (前年比)	函館市国保受診率 6月現在 / 目 標 3.13% / 30.0% 達成率: 10.4%
函館市国保	1,509人 (+ 21)	1,701人 (- 20)	
後期高齢者	798人 (+ 28)	831人 (+ 12)	
その他	228人 (+ 5)	352人 (- 35)	
合 計	2,535人 (+ 54)	2,884人 (- 43)	

個別健診実施機関: 102 施設 / 登録機関 106

○ 6月より、本格的に受診となりました。昨年より出足が鈍く、函館市では7月から未受診者への電話勧奨をしております。各医療機関様におかれましても受診勧奨にご協力戴きますようお願い申し上げます。

2. 26年6月の健診検査事業収入は、下記のとおりでした。

	6月 (前年同月比)	26年度累計 (前年比)
一般検査収入	94.3 %	95.2 %
健診収入	114.2 %	112.4 %
合 計	103.8 %	101.6 %

《 ちよっと一言 》

暑いですね！！4年に一度の夢の祭典、「サッカーW杯」もあつという間に終わり、睡眠時間の確保も一段落したかと思いきや、何チャラ会議やらでの、飲み会が増えて、二日酔い+睡眠不足が続いております。毎度、平山です。

今回で、私が担当するこのコーナーも最後になってしまいました。

何年、書き続けたかわかりませんが、残念ながら(?)今号が最後になってしまいます。今迄、どれ位の方々に読んで頂いたかわかりませんが、ご愛読(笑)ありがとうございました。次回からは、新広報部長の小葉松先生が引き続き担当していただきますので、お楽しみに～～！！

というのも、7月より、医師会執行部も各運営委員会も新役員での活動となります。私も、まさかの当運営委員会の運営委員長という大役を仰せつかり、無責任な口だけ野郎(笑)ではいられなくなって来たなという感じであります……。 (笑)

全然関係ないですけど、私、昔から「植木 等」が大好きであります！！

また、この原稿と時を同じくして、「函医だより」の原稿も書かなくてはいけない状況でして、抱負、その他はそちらに書く予定ですので、こちらでは全く別の話題を……。

冒頭でサッカーの話題をあげましたが、先日、久しぶりに札幌ドームでコンサドーレ札幌の試合を観てきました。なんと、世界の小野がコンサに移籍しての初試合でありました。結果は、最後の最後に同点にされて引き分けとなってしまいました。彼が一人チームに加わっただけで、チームの選手全員が、サッカーがうまくなったように感じる程の存在感でした。今後のコンサには期待大であります。試合が終わってから、数年ぶりに財前監督とお話をさせて頂きましたが、彼もすっかり監督らしくなっていて、ちょっとビックリしました。(笑) 昔、よく一緒に飲みに行っていた頃に(ちょうど中田とか、中村俊輔とか、小野とかが活躍しはじめの頃)、「中田とか、小野とか出て来ているけど、誰が一番上手いと思う?」と聞いた事があるのですが、その時、彼は「俺でしょ!!」と即答しておりました。(笑) 確かに、若かりし頃の彼のプレーは、日本中を圧巻した程でありましたからね。これまた関係ないけど、彼、もの凄くお酒強いんです!!。(笑) でも、私は、「小野伸二」だと思っていますが……。 (笑) なにせ彼は、かの有名なオランダの主将「ファンペルシー」と同じフェイエノールトでプレイしていた頃に「Shinji is Genius!!」と言わしめたほどですから……。 今回のプレーを観て改めて思いました。

最後なのに、こんな内容ですいません……。小野のような天才肌ではなく、コツコツ惜しまない努力家……。でもない私ですが、今後とも、ご指導、ご鞭撻の程、よろしく願いいたします。退役された委員の先生方、新しく委員になられた先生方、引き続き委員をお引き受け頂いた先生方に感謝いたしまして、「ちよっと一言」平山編を締め括らせて頂きます。

ありがとうございました。

(文責 平山繁樹)

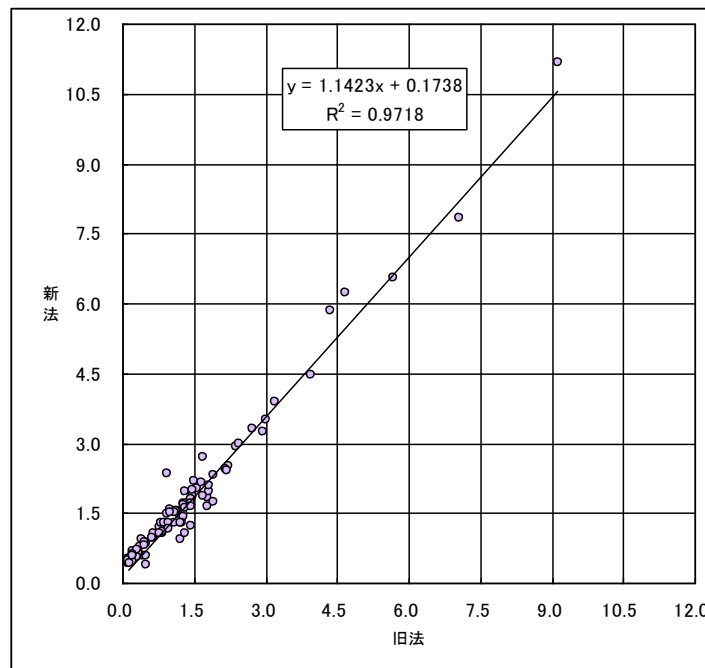
新規実施項目のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
この度、下記の検査項目を外注しておりましたが、当センターにおいて検査することとなりましたのでお知らせいたします。何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

変更日：平成26年8月1日（月）受付分より

変更項目：4114 Dダイマー

	(新)	(旧)
検査方法	ラテックス免疫比濁法	
基準値	1.00 以下 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	
所要日数	2日	5日
検査実施料	143点 (D006-1「出血・凝固検査」の19)	
検査判断料	125点 (血液学的検査判断料)	



検査内容変更のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
この度、下記の検査項目内容を変更させて頂くことになりましたので、お知らせ致します。
何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

変更日 : 平成26年7月4日(金)より変更

変更項目 : 2427 HCV群別(グルーピング)

変更項目 : 2799 肺サーファクタントプロテインA (SP-A)

	(新)	(旧)
検査方法	CLEIA	EIA
所要日数	4～6日	2～4日
測定場所 マーク	日本医学臨床検査研究所(&□)	なし

変更項目 : 2975 抗アニサキスIgG・A抗体

	(新)	(旧)
所要日数	9～14日	7～10日
測定場所 マーク	ビー・エム・エル(&N)	第一岸本臨床検査センター(&2)

▼現試薬と新試薬の比較

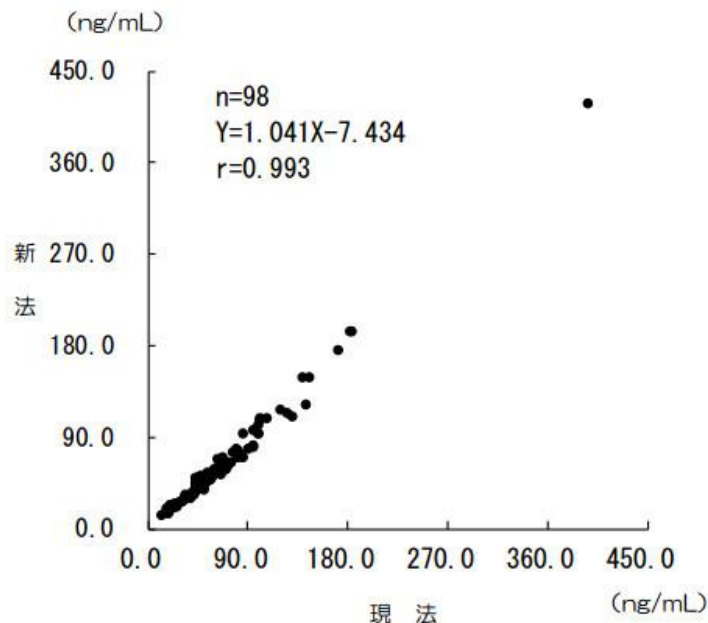
●HCV群別(グルーピング)

(n=110)

		現法				計
		Group-1	Group-2	判定不能	判定保留	
新法	Group-1	57	0	0	0	57
	Group-2	0	28	1	2	31
	判定不能	0	3	15	0	18
	判定保留	1	0	1	2	4
計		58	31	17	4	110

判定一致率：92.7%

●肺サーファクタントプロテイン A (SP-A)



▼新検査方法参考文献

長谷川 瞳, 他: 医学と薬学 70(3): 633~641, 2013. (HCV 群別(グルーピング))

大木 卓, 他: 医学と薬学 71(1): 161~166, 2014. (肺サーファクタントプロテイン A(SP-A))

専用容器変更のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
 この度、下記の検査項目におきまして、容器メーカー製造中止に伴い専用容器を変更させていただくことになりましたので、お知らせ致します。何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

変更日 : 平成26年8月1日(金)以降 順次

変更項目 : 4817 クラミジアトラコマティス抗原

備 考	容器メーカー製造中止に伴い、専用容器W9（検体保存容器）の容器形状を変更させていただきます。保存液および検体採取方法、容器の貯蔵方法、有効期間に変更はございません。
-----	--

